



# Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 28  
令和2年 2月13日  
発行人 校長 八木沼孝夫

## 教育目標 やさしく かしこく たくましく 未来を拓く 稲田の子

### 【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット  
“いなっ子”

## 各種大会やコンクールで大活躍のいなっ子

2月12日(水)に小学校の全校集会で賞状伝達を行いました。現在、稲田学園の児童生徒が各種大会やコンクールで数多く入賞しています。これは、普段の生活や学習に一生懸命取り組んでいる成果が、結果として入賞という形に表れているのではないかと思います。

本校では、「積極的な生徒指導」を推進していますが、児童生徒に活躍の場を提供して頑張らせ、そして称賛することによって、児童生徒の自尊感情や自己肯定感を高めていきたいと考えております。これからもいなっ子が頑張れるように指導していきたいと思っております。

### ○須賀川市新春書道展

推薦 3年●●●●●

金賞 1年●●●● 6年●●●●● 6年●●●●● 9年●●●●●●●

佳作 3年●●●●●●● 4年●●●●●●● 7年●●●●●●

### ○福島県歯科衛生図画・ポスターコンクール

優秀賞：ポスター 6年●●●●● 図画 1年●●●●●●● 3年●●●●●●

### ○県南中学校選抜卓球交流大会 第3位 卓球部

### ○田善顕彰版画展

最優秀賞 6年●●●●●

優秀賞 5年●●●●● 7年●●●●●●

※県書きぞめ展については、学園だより前号で紹介させていただいておりますので省略します。



田善顕彰版画展表彰式



最優秀賞 ●●さんの作品



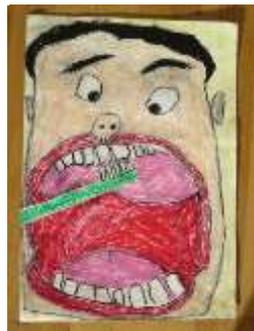
優秀賞 ●●さんの作品



優秀賞 ●●さんの作品



優秀賞 ●●さんの作品



優秀賞 ●●さんの作品



優秀賞 ●●さんの作品



全校集会での賞状伝達

## 新入生保護者説明会 新1年生は27名

2月6日(木)、午後2時より新入学児童保護者の皆様を対象とした、説明会を開催しました。

はじめに、校長から須賀川市初の小中一貫教育校「稲田学園」としての教育方針や教育活動、保護者と学校が連携し子ども達を育てる「共育」の大切さ等について説明をさせていただきました。次に、主任児童委員の有馬喜代子さんから、主任児童委員の制度やその役割について説明いただきました。その後各担当から入学前の準備や心がまえ等について説明があり、最後に稲雲ホールにて学用品の購入をしていただきました。

来年度の新1年生は現在のところ27名の予定です。新入生の保護者の方々におかれましては、忙しい中出席いただきありがとうございます。お子さんの入学をお待ちしております。



校長の学校概要説明



担当から持ち物等の説明



学用品の購入

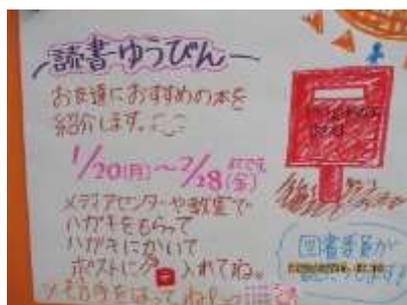
## みんな楽しみにしている”読書郵便”

現在、本校の児童生徒会「図書委員会」の子ども達を中心となって、読書郵便の取組を行っています。学校司書の新田先生のアドバイスを受け、子ども達がアイデアを出し合い、意欲的に活動しています。

“自分のおすすめの本を友達に紹介しよう”という取り組みで、所定の用紙に表面に宛名(学級名・友達の名前)と差出人を、裏面に本の紹介文を書いて学園のSCHOOL POSTに投函すると、稲田学園読書郵便局員(図書委員)の皆さんが配達してくれます。もちろん切手(稲田学園専用切手・無料)も貼ります。子ども達はこの読書郵便が届くのをとても楽しみにしています。

配達範囲も広がり、今では児童生徒から先生方への読書郵便も届けられ、校長にも何通も届きました。

こうして、今、稲田学園では、読書の輪が大きく広がっています。皆さんもこれを機会に本に触れ、読書をしてみませんか?本は心の栄養です。



読書郵便のポスター



ポスト(左)と切手(右)



赤い配達バックを持つ図書委員

## 21日(金)は今年度最後の授業参観 PTA専門部会・全体会も開催

授業参観 13:25~14:10 (7~9年生は14:15)

学年懇談会 14:30~15:20

PTA専門部会・全体会 15:30~16:40

落成記念式典実行委員会 17:00~18:00

※上履きをご持参下さい。今年度最後の授業参観・PTA関係の会議です。ぜひご参加ください

現在本校で取り組んでいる「読書郵便」、子ども達はとても楽しみにしています。自分がお勧めの本を郵便はがきで友達に紹介するという方法が、今の子ども達には新鮮なようです。今はメールやSNSで簡単にコミュニケーションがとれる時代ですが、私達が幼かった頃、自分宛ての手紙やはがきがあった時はとてもうれしかった思い出があります。また大学生で上京したときに、実家から届いた小包の中に、励ましの手紙が添えられていて読んで涙を流した時もありました。便利になった今だからこそ、人と人を温かくつなぐツールを大切にしたいと思います。皆さんもたまには郵便を利用してはいかがでしょうか?